

あ な た と の 絆



春日井

平成 26 年 9 月 1 日
2014 年 No.1546
Kasugai Public Relation

特集

あなたとわたしと認知症



あなたとわたしと 認知症

問い合わせ 介護保険課 (☎85-6187)

認知症の人と家族を救えるのは あなたかもしれません

もしも、あなたの家族や大切な人が認知症になったとしたら…。あなたは周りの人に打ち明けることができるでしょうか？

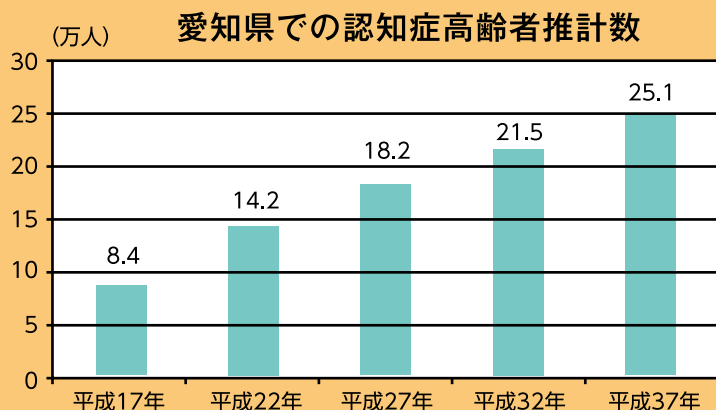
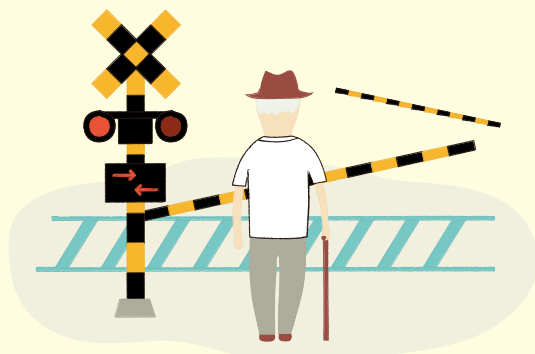
「恥ずかしい」「隠したい」「人に話すには勇気がいる」と思うかもしれません。

しかし、徘徊(はいかい)を経験した認知症の人の家族に話を聞いてみると、「私だけでは支えきれないので、周りの人にも知ってもらいたい。知られることより、大切な人を失うことの方が怖い。」と切実な答えが返ってきました。

徘徊によりいつ行方不明になったり、事故に巻き込まれたりするか分からない恐怖と戦い

続けている家族。特に「老老介護」世帯の身体的・精神的疲労は限界に達しています。

だからこそ、まちのみんなが当事者意識を持って、認知症の人と家族を支えることが必要なのです。そのために、まずは認知症を正しく理解し、その予防法や地域での見守りについて考えてみましょう。



認知症は決してひとごとではありません！

- 65歳以上の4人に1人が認知症・認知症予備軍 (厚生労働省調べ)
- 春日井市での認知症高齢者数:6049人 (平成26年4月1日現在)

認知症のこと、正しく知っていますか？

認知症とは？

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしま
い、または異変が起きて働きが悪くなり、日常
生活が困難になってしまう、脳の病気です。

記憶力や判断力の障がいにより、社会生活
や対人関係に支障が生じるようになります。

認知症の初期症状 ▶

- 物忘れが多くなる
- 同じ話を繰り返す
- 好きなことに対し興味がなくなる

認知症になると…



ひょっとして認知症かも…と思ったら



市民病院は「もの忘れ外来」を開設しました

認知症が心配で受診する患者が多いことから、平成25年10月から神経内科に開設しました。気になる具体的な物忘れ症状について、現在治療中の病気も含めて問診し、神経学的な診察と各種検査を行います。

物忘れの原因が認知症などの病気によるものかどうかを診断し、個々の生活環境を含めて治療方針を一緒に考えます。

診療曜日 毎週火・金曜日

問い合わせ 市民病院(☎57-0057)

自分で防ぐ

認知症の原因は、加齢、高血圧や喫煙などによる動脈硬化、遺伝的要因など、人それぞれですが、生活習慣の改善や早期発見、

早期治療で進行を防げることもあります。日頃から認知症予防を意識的に生活に取り入れている夫妻の暮らしを見てみましょう。

予防のヒントが満載 川瀬さん夫妻の日常



月曜日 地域での活動



水曜日 運動



金曜日 脳のトレーニング

いつまでも二人元気でいられるように 夫婦一緒に認知症予防

親世代が少しずつボケていくのを見て危機感を感じ、自分たちが認知症にならないために何ができるのか、真剣に考えるようになりました。夫婦のどちらかが認知症になって

しまうと、これまでのような生活は難しくなります。これからも夫婦で誘い合って、新しいことにも楽しみながらチャレンジしていきたいと思います。



川瀬光恵さん(70歳)・富清さん(76歳)夫妻

生活習慣を見直すことこそ最善の予防法



あさひが丘ホスピタル 認知症疾患医療センター長・柴山漢人

認知症の原因の70%がアルツハイマー病、20%が血管性認知症です。この2つを併発すると、認知症の進行がさらに早まってしまうと言われています。血管性認知症は、生活習慣の改善によって防ぐことができます。生活態度を見直したことで、認知症の悪化を10年以上食い止めてきた人を私は見てきました。

この血管性認知症を防ぐという点で、川瀬さん夫妻の習慣

は非常に効果的だと言えるでしょう。地域での活動は、他の人との交流により「社会脳」を鍛えることが可能です。水中運動は筋トレと有酸素運動をバランスよく行うことができ、脳トレは脳の活性化につながります。他にも料理を作ることや日記を書くことも有効です。

認知症発症のリスクを減らすために、皆さんもできることから始めてみませんか。

家族を支える

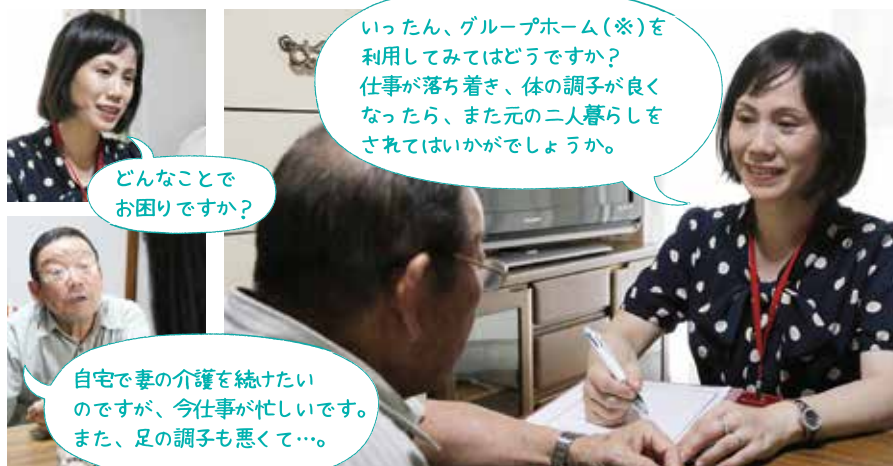
認知症が進行してしまうと、妄想や暴言、徘徊など、実生活に影響が出始めるようになります。認知症の人の家族は、その変化に戸惑いながら現実を少しずつ受け入れ、介護を続けていくことになります。

こうした悩みは、他の家族介護者とは違っ

た認知症特有のもので、精神的に追い込まれ、介護うつになったり、虐待をしたりするケースも残念ながら少なくありません。

同じ悩みを抱える家族同士で困っていることを打ち明け、情報を交換し合い、一人で抱え込まないことが大切です。

家族を助ける地域の窓口 地域包括支援センター



どんなことでお困りですか？

いったん、グループホーム(*)を利用してはどうですか？
仕事が落ち着き、体の調子が良くなったら、また元の二人暮らしをさせてはいかがでしょうか。

自宅で妻の介護を続けたいのですが、今仕事が忙しいです。また、足の調子も悪くて…。

総合相談支援事業

必要に応じて自宅を訪問し、生活環境を見直すと同時に、本人だけでなく家族にとっても最適な方法を一緒に考えます。まずは、地域を担当する地域包括支援センターに相談してください。

※認知症の人が、自立した日常生活を営むことができるよう、サポートを受けながら共同生活を送る施設

悩んでいるのはあなただけではありません

認知症の悩み、みんなで共有 ほほえみ会(認知症介護家族交流会)

時 第4火曜日午後1時30分から 場 総合福祉センター 問い合わせ ほほえみ会(☎82-4245)



参加者の声

同じ立場だからこそ分かり合うことができ、本音で話し合える、数少ない場です。

自分は犠牲者だと思ってきましたが、もっと大変な思いをしている人がいることを知り、私はまだまだ序の口だな、と前向きに考えられるようになりました。

情報交換をする中で、家族の認知症がどのように進行していくのかをイメージできるので、気持ちの準備ができます。

認知症の人と家族をサポートする場 ケアラー&認知症カフェ

時 火～日曜日 午前7時30分～午後4時 場 家族介護者支援センターてとりんハウス(篠木町2)

問い合わせ NPO法人てとりん(☎070-5642-2616)

利用者の声

本人と一緒によく利用しますが、コーヒーを飲みながらホッと一息つける、とても居心地の良い空間です。日曜日は、お医者さんや薬剤師さん、他の家族の人の話も聞けて、参考になります。



多世代が地域交流する場 もくさんち

時 月～金曜日午前10時～午後4時 場 もくさんちグレイスフル鳥居松(八事町1)

問い合わせ もくさんち(☎89-2301)

地域で見守る

徘徊による行方不明者の増加が社会問題になっています。本人が勝手に家を出て、危険に巻き込まれることが心配で、玄関に鍵を掛ける家族も少なくありません。「できる限りこれまでと同じ生活をさせたい…。」でも、家族

が常に監視し続けることは不可能です。本人も家族もストレスや深い悩みを抱えているのです。もし徘徊をしてしまっても無事に家に帰れるように、地域での見守りが不可欠です。

かえるネット春日井へ登録を あなたの力が頼りです

市では、徘徊高齢者を速やかに捜索・発見・保護し、自宅や家族の元などへ帰すため、パソコンや携帯電話、スマートフォンなどで情報を提供・共有するネットワークシステム「かえるネット春日井」を昨年7月から導入しています。

妻の徘徊をきっかけに登録



大軒克彦さん(72歳)・幸子さん(71歳)夫妻

家族

妻が認知症と診断されたのは6年前。少しずつ症状が進行し、去年の11月に徘徊が始まりました。なじみの銭湯へ一人で行こうとして、道に迷ってしまったのです。必死で探しても見つからず、介護保険課に連絡して、「かえるネット春日井」に登録しました。その時は、幸いにも交番へ届け出があり、家に帰ることができました。

「ほっ」としたのも束の間、4月に2回目の徘徊。ごみを捨てに行っただけ帰って来ず、今度こそ駄目かもしれないと思いました。

すぐに「かえるネット春日井」で情報配信。数時間後、市民病院へ向かう救急隊員から連絡がありました。家から約2kmのところまで転んで気を失って倒れていたそうです。名前の書かれた物を持っていなかったにもかかわらず発見できたのは、ネットワークに登録していたからだと思います。

家族の認知症のことを周囲に知られたくない人もいますが、私はむしろ知ってもらえることが助けになると思います。みんなの力を借りて、妻は無事に家へ帰ることができたのですから。

地域に密着しているからこそ助けになりたい

薬局は、地域の人たちが健康のことで困ったときに最初に相談に来る場所です。一定の専門性や知識があり、高齢者のわずかな変化にも気付く強みがあります。地域のために役立ちたいと思い、薬剤師会の中で「かえるネット春日井」への登録を呼び掛けることにしました。

実は83歳になる私の母も認知症で、本人と家族の大変さは痛いほど分かります。認知症は地域全体の支えが不可欠。今後もまちの一員として、人と人をつなぐ窓口であり続けたいと思います。



市薬剤師会長・塚本知男

支援者



「かえるネット春日井」では、認知症の人の家族や、捜索に協力してくれる企業やボランティアの登録を募集しています。詳しくは、介護保険課に問い合わせるか、市ホームページをご覧ください。

携帯から
アクセス



認知症サポーター養成講座 地域全体、まちのみんながサポーターに

認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守り、支援するサポーターを養成する講座を開催しています。春日井市に在住・在勤・在学の人で、10人以上が集まれば講師の派遣が可能です。受講を希望する場合は、介護保険課まで問い合わせてください。



オレンジリングは認知症サポーターの証



受講した東野小学校児童の皆さんの声

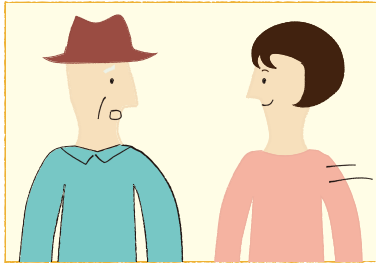
認知症になると、とても大変なんだということが分かりました。これからは、学校が休みの日にもオレンジリングを身に付けて、認知症で困っている人をまちで目にしたら、優しく声を掛けて助けたいと思います。

「徘徊している人かも…」と思ったら あなたにもできる声の掛け方

同じ所をうろうろしていたり、靴の履き方がちぐはぐだったりと不自然な動きをしている人を見かけたら、次の点に気を付けて声を掛けてみましょう。

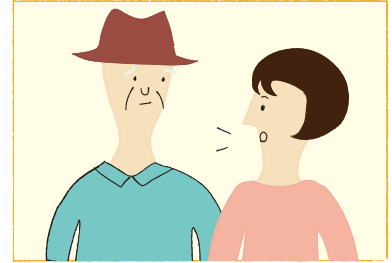
1

相手の正面から
ゆっくり近づいて
話しかける



2

一緒に歩きながら
相手の行き先や
目的などを聞く



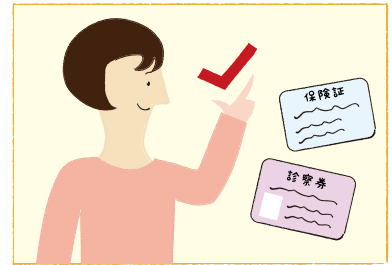
3

会話は、相手の
ペースに合わせる



4

相手の名前の
書いてあるものを
持っていないか
注意する



認知症の疑いのあるときは、介護保険課へ連絡してください。

認知症になっても、自分らしく、住み慣れたまちで暮らすためには、本人や家族に対する支援とともに、地域での見守りが不可欠です。

認知症は決してひとごとではありません。一人一人が認知症を正しく理解し、自分なりにできることから始めてみましょう。

あなたは大丈夫？

ロコモティブシンドローム

あなたは大丈夫？ロコモティブシンドローム



問い合わせ 健康増進課 (☎85-6166)

ロコモティブシンドロームって何？

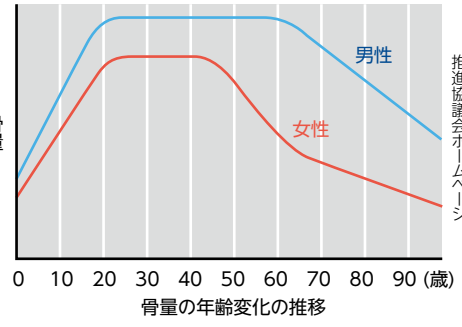
運動器（筋肉・骨・関節など）の障がいのために移動機能が低下し、歩行や日常生活に何らかの影響を及ぼしている状態を「**ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ、和名：運動器症候群）**」といいます。進行すると介護が必要になるリスクが高くなります。

いつまでも自分の足で歩き続けていくために、ロコモを予防し、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）を延ばしていくことが今、必要なのです。

今から始めるロコモ予防

骨量や筋肉量は、一般的に 20～30 歳代に最大となり、加齢とともに減少していきます。

若いうちから適度な運動、適切な栄養により、骨や筋肉を強く丈夫に保つことで、ロコモを予防していきましょう。



市民健康づくり講座
「ロコモティブシンドロームについて学ぼう～動ける今からロコモ予防!～」

時 9月21日(日)午前10時～正午	定 50人(先着順)
場 レディヤンかすがい	申 9月3日(水)から、電話かEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、Eメール kenko@city.kasugai.lg.jp へ
講 市医師会医師・松下廉	○講演終了後、下肢筋力が数値で分かる「足指力測定」も実施します(希望者のみ)。
対 市内在住か在勤、在学の18歳以上の人	

健康手帳を活用しましょう

市では、健康管理に役立てていただくため、40歳以上の希望者を対象に、健康手帳を無料で交付しています。ロコモを予防するための簡単な運動も掲載しています。積極的に活用しましょう。

【健康手帳交付場所】
健康増進課、総合保健医療センター、保健センター、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館
※郵送も可。詳しくは問い合わせてください。



10月1日(水)から

かすがいシティバスが 変わります!



問い合わせ 交通対策課 (☎85=6051)

10月1日(水)からかすがいシティバスが変わります

路線の一部が変わります

ダイヤ・詳しい路線については、9月15日号と併せて配布する時刻表を見てください。

東環状線



北部線



西環状線



南部線

※大手小学校南、柏原町5丁目は既存のバス停を利用



一部の人々の運賃が変わります

- ・妊婦(マタニティカード所持者)も100円で乗車できるようになります。
- ・障がい者と同伴して乗車する付添人(1人)も無料で乗車できるようになります。

- 現行路線
- 新規路線
- 廃止路線
- ①～⑯ 新規バス停

かすがい！ 10月13日(祝) スポーツフェスティバル

問い合わせ 総合体育館(☎84-7101)、サンフロッグ春日井(☎56-2277)

幅広い年齢層の人がいろいろなスポーツを楽しめる、体育の日にふさわしいスポーツ体感イベントを開催します。※①～⑤は、事前申し込みが必要

総合体育館

①君のスピードを引き出す！親子かけっこ教室～簡単意識で速く走れる～

時 午前9時20分～10時20分

講 棒高跳びアジア大会銅メダリスト・鈴木秀司

対 小学生までの児童とその保護者

定 100組200人(抽選)



②幼児体操体験

時 年中：午前9時20分～10時10分

年少：午前10時20分～11時10分

年長：午前11時20分～午後0時10分

定 各30人(抽選)

■エアロ体験、ヨガ体験

時 エアロ(ソフト)：午前9時30分～10時20分
エアロ(脂肪燃焼)・ヨガ：午前10時50分～11時40分

対 高校生以上の人

定 各50人 ※当日先着順、教室開始の1時間前から受け付け

■アーチェリー体験

時 午前10時～正午

③ノルディックウォーキング講習会

時 午前10時～11時30分

対 高校生以上の人 定 30人(抽選)

■赤十字心肺蘇生法体験

時 午前10時30分～午後0時30分

■スポーツチャレンジ

時 午前10時40分～午後3時

※サッカーのみ9時20分から(雨天中止)

種目：バスケットボール、バドミントン、ハンドボール、ジグザグドリブル(バスケットボール・サッカー)

落合公園体育館

■競技場無料開放(バドミントン、卓球)

時 午前9時～午後4時

市民球場

④親子野球教室

時 午前10時～正午

対 小学生とその保護者

定 30組(抽選)



サンフロッグ春日井

■赤十字水難事故の救助法体験

時 午前10時～正午

⑤カヌー体験

時 午後1時～3時(15分間隔で8回実施)

対 小学4年生以上の人

定 各6人(先着順)

申し込み

⑤は9月5日(金)午前9時から電話で、サンフロッグ春日井へ、①～④は9月15日(祝)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名と申し込み番号①～④(幼児体操体験は区分も)、住所、氏名(ふりがな)、学年(小学生のみ)、電話番号、①④は保護者名も書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ ※総合体育館ホームページ(<http://www.spofure-kasugai.or.jp/gymnasium/>)でも申し込み可

他にも、体力測定や卓球、温水プール、トレーニング室の無料開放、健康チェックコーナーもあります。詳しくは総合体育館ホームページをご覧ください。

お知らせ

非常災害時井戸水提供の家 市民安全課(☎85-6072)

地震などの災害時に上水道が止まった場合、復旧までの一時的な生活用水を確保するため、「非常災害時井戸水提供の家」の指定を行っています。市内に井戸があり、協力できる人は9月30日(火)までに連絡してください。

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間 都市政策課(☎85-6265)

屋外広告物を掲出するには、県条例により表示の仕方や場所などにルールが定められています。そこで、ルールを順守した屋外広告物の適正な表示を推進するため、全国で「屋外広告物適正化旬間」が実施されます。屋外に広告を出す際は、事前に規制の内容などを相談してください。

9月10日は「下水道の日」です 企画経営課(☎85-6406)

「げすいどう みずのみらいを まもるみち」を標語に掲げて、下水道の整備と普及促進を目指し、全国一斉に啓発活動が展開されます。

公共下水道のパネル展示
時 9月5日(金)～11日(木)
場 市役所市民ホール



見逃さないで、心のサイン 健康増進課(☎85-6172)

9月10日～16日は、自殺予防週間です。自殺は、個人の自由な意思や選択ではなく、心理的に追い詰められた末の死と言われています。

あなたの周りに、長引く不眠や食欲不振などを訴えている人はいませんか？あなた自身、一人で悩んでいませんか？メンタルヘルス相談(予約制)を気軽に利用してください。

節目年齢の人に敬老金を贈呈します 高齢福祉課(☎85-6176)

敬老金交付対象者に、地域の民生委員(数え100歳は健康福祉部職員)が9月9日(火)から15日(祝)までの間に自宅を訪問して敬老金を渡します。

節目年齢(対象者)	贈呈金額
満80歳(昭和9年1月1日～12月31日に生まれた人)	5000円
米寿(数え88歳)(昭和2年1月1日～12月31日に生まれた人)	1万円
数え100歳(大正4年1月1日～12月31日に生まれた人)	1万円

教育委員会定例会の公開 教育総務課(☎85-6436)

時 9月17日(水)午後1時30分から
場 市役所教育委員会室 定 10人(先着順)
申 当日午後1時から、教育総務課へ

高蔵寺ニュータウンの空き家流通促進事業が始まります

(企画政策課 ☎85-6048)

4月に市、春日井商工会議所、独立行政法人都市再生機構などが、「高蔵寺ニュータウン住宅流通促進協議会」を設立しました。協議会では、空き家の流通促進を図り、魅力ある居住環境の創造を目指します。今後、高蔵寺ニュータウンをモデル地区として、空き家の現状を把握し、流通促進のためのシステム検討などを行っていきます。



6月13日(金)に国の補助事業「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に採択されました

高蔵寺ニュータウン 大学生による住まい大調査

中部大学・名古屋大学・椋山女学園大学・名古屋商科大学の学生の皆さんに協力をいただき、調査を行いますので、協力をお願いします。

調査項目	調査時期	対象地区
居住意向などのアンケート調査	9月下旬～10月上旬	藤山台 (UR賃貸住宅は除く)・石尾台
空き家の現地調査	10月上旬	高蔵寺ニュータウン全域

土地区画整理事業保留地の分譲 春日井庄名土地区画整理組合(☎52-7600)

保留地情報は、市土地区画整理組合連合会ホームページ(<http://www.kasugai-tochi.jp/>)を見てください。

■ 午前9時～午後4時(土・日曜日、祝休日を除く)に買受申込書(組合に用意)、住民票、印鑑(認印で可)を春日井庄名土地区画整理組合事務所へ ※先着順

日曜市役所の休止について 市民課(☎85-6136)、市民税課(☎85-6092)

10月12日(日)の日曜市役所は、電算システムの切り替え作業のため休みます。

催し



市民公開講座「しのび寄る慢性腎臓病の話」 市民病院管理課(☎57-0057)

市民病院では、広く市民の皆さんに病気や病院での治療について理解を深めてもらうため、講演を行っています。講演にあわせて今回は、自分の健康に関心を持ってもらうために健康チェックも実施します。

■ 9月13日(土)①正午～午後2時②午後2時～3時30分

■ 総合保健医療センター

■ ①血糖、血圧などの健康チェックコーナー②講演「怖い腎臓病を早期発見するために」市民病院内科部長・成瀬友彦、「慢性腎臓病(CKD)の現状と課題」市民病院院長・渡邊有三

■ ②200人(当日先着順)

日曜シネマ「もうひとりのシェイクスピア」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

■ 9月28日(日)○午前10時15分から○午後1時45分から○午後4時45分から(上映前に職員による15分間のミニトークあり)

■ 文化フォーラム春日井

■ 16世紀末、エリザベス王朝のロンドンを舞台に、シェイクスピア別人説という文学史上最大の謎に迫った歴史ミステリー(日本語字幕)

■ 入場料：900円、ペア1700円(当日1000円、ペア1900円。前売り完売の場合、当日券なし) ※時間指定、全自由席、3歳以上有料

■ 入場券：文化フォーラム春日井で販売中 ※電話予約もあり

秋の里山フェア グリーンピア春日井(☎92-8711)

緑と花の休憩所が秋の装いにリニューアルします。そのお披露目に「秋の里山フェア」を開催します。

■ 9月20日(土)・21日(日)午前10時～午後4時
■ 植替え説明会

■ 21日(日)午前11時45分から

■ ○今回の植替えのデザインコンセプトや使用した植物の名前、自宅で植える場合の植え方、光量、水やりの量など育て方を解説○秋の庭づくりのヒントなどを紹介

グリーンピアコンサート

■ ①20日(土)午前11時30分から、午後1時30分から②21日(日)午前11時から、午後1時から

■ ①KCジャズオーケストラ オータムコンサート②琉球國祭り太鼓演舞

ワークショップ

■ ①20日(土)②21日(日)

■ ①ミサガのブレスレット作り、ビーズでミニコスモス作り、木で作るカレンダー作り②プレモ(樹脂粘土)を使った写真立て、秋の木の实を使った小物作り

※ 焼きそば、五平餅、焼きとうもろこしなどの飲食屋台やポン菓子(21日のみ)・縁日ゲームも開催

募集



緑と花の休憩所内出店者 グリーンピア春日井(☎92-8711)

■ 出店内容：植物園の魅力アップなどを提供できる出店
■ 店舗面積：50㎡(倉庫5㎡を含む)

■ 出店時期：11月上旬

■ 営業時間：○4月～10月…午前9時～午後6時○11月～3月…午前9時～午後5時

■ 募集要項：グリーンピア春日井、市の主な公共施設で配布

■ 9月24日(水)まで(休園日を除く)の午前9時～午後5時に、グリーンピア春日井へ

危険ドラッグ

買わない、使わない、かわらない!

市は、8月8日に「危険ドラッグ追放宣言」を行いました。

問い合わせ：交通対策課(☎85-6052)
危険ドラッグに関する相談：健康増進課(☎85-6172)

食育推進給食会職員 食育推進給食会(☎52-5505)

採用：平成27年4月1日

職種：事務職(身体障がい者)

対 昭和59年4月2日以降に生まれ、身体障がい者手帳の交付を受け、活字印刷文による出題および口頭(手話・筆談)試験に対応、自力で通勤、介助者なしに事務職として職務が遂行できる人

人員：2人程度

給与：大卒約17万円、短大卒約15万円、高卒約14万円 ※条件に応じて各種手当を支給

申 9月12日(金)〈必着〉までに、直接か郵送で、所定の用紙(食育推進給食会事務局、食育推進給食会ホームページ(「春日井給食」と検索)に用意)に記入して、身体障がい者手帳の写しを添付して、〒487-0022庄名町348-1へ
※直接の場合は土・日曜日を除く午前9時～午後5時

市社会福祉協議会の職員 市社会福祉協議会(☎84-1011)

採用：平成27年4月1日

職種：一般職

対 ①昭和63年4月2日以降に生まれ、大学を卒業しているか平成27年3月までに卒業見込みの人②昭和49年4月2日以降に生まれ、次のいずれかの要件を満たす人○介護支援専門員証を有し、有効期間満了日が平成28年4月1日以降

である人○介護支援専門員証を有し、有効期間満了日が平成28年3月31日以前で、平成27年3月31日までに更新できる人

人員：各1人程度

申 9月8日(月)～10月3日(金)〈土・日曜日、祝日を除く〉午前9時～午後5時に、受験申込書〈市社会福祉協議会法人経営課、市社会福祉協議会ホームページ(<http://www.harusyafuku.or.jp>)に用意、②は資格証の写しを添付)を持って、本人が直接、市社会福祉協議会法人経営課へ ※給与や試験などの詳細はホームページをご覧ください。

その他

土砂災害警戒情報の緊急速報メールの配信 県砂防課(☎052-954-6560)

9月9日(火)から、春日井市に「土砂災害警戒情報」が発表されると、市内にある携帯電話に対し一斉に「緊急速報メール」を配信します。受信料は無料で、受信するために登録する必要はありません。

「緊急速報メール」を受信した時には、がけ崩れや土石流の災害が発生する可能性が高まっていますので、避難に備えるよう、周りの状況、テレビ、ラジオ、市ホームページなどの情報に注意してください。

配信対象携帯電話：NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクの対応機種



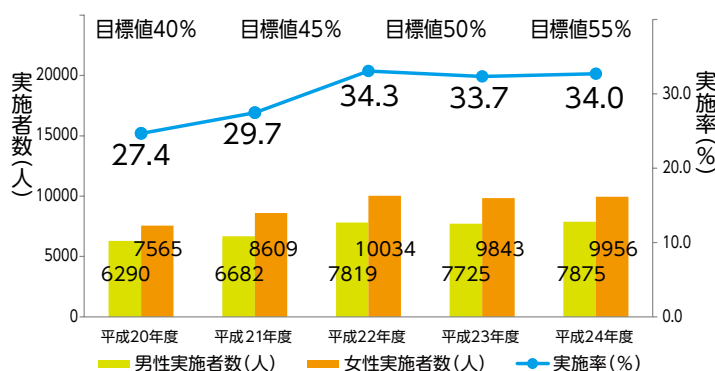
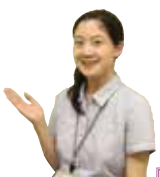
1年に1度 特定健診で健康チェックを！

(保険医療年金課 ☎85-6367)

特定健診とは、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病を予防・改善するための健診で、40歳から74歳までの人が対象です。生活習慣病の怖いところは「症状のないまま進行する」ことです。ぜひ、特定健診を受診しましょう。

特定健診の実施状況

特定健診は、平成20年度から開始され、実施者数はおおむね増加傾向となっています。しかし、春日井市での実施率は県下でも非常に低い状況です。特定健診を受けて、疾病の予防に努め重症化を防ぎましょう。



平成26年4月1日において市国民健康保険に加入している人に、特定健診受診券を郵送しました。有効期限は12月31日です。紛失した場合は再発行できますので、問い合わせてください。

写真で見る かすがい

7/19
(土)

春日井の花火、
雨上がりの空に咲く
(落合公園)

本格的な夏の到来を感じさせる春日井の風物詩、市民納涼まつりが開催され、盆踊り大会や氷の彫刻、ボーイ・ガールスカウトによるトーチサービスなどが行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、花火大会が始まるころには天気はすっかり回復。夜空を彩った約3500発の花火に、訪れた人たちは酔いしれていました。



8/3
(日)

正しい動作で心身すっきり
(総合体育館)

8月の第一日曜日を「ラジオ体操の日」として県内の自治体で初めて制定した記念に、「ラジオ体操会」が開かれ、早朝から約800人が参加しました。

正しい動きをすることで筋力維持やストレッチに効果のあるラジオ体操。指導士のアドバイスの下、参加者は一つ一つ確認し、爽やかな汗を流しました。

創 春日井
2014 想



市長 伊藤 太

朝稽古

夏休みに今年も、剣道部で寮生活をしながら頑張っている高校生の教え子が帰って来ました。朝稽古に同級生や後輩たちが集まりました。

昼間はもちろん、夜は高校生もそれぞれの予定があり、私も行事が入っているため時間を合わせることは難しいですが、朝ならば気持ち次第で何とでもなります。また夏の早朝は爽やかでもあります。

朝6時20分、私が道場に到着すると、玄関には水が打ってあり床の掃除も終わっていました。

「おはようございます」「おはよう」のあいさつに始まり、防具を着ける態度、道場へ入るときの立ち振る舞い、一挙一動から自然な流れの中で素晴らしく成長している姿が感じられます。

そして高校生との稽古。基本打ちから、お互いが対等の立場で竹刀を交わらせます。体も大きく強靱(きょうじん)になり、技も鋭く速くなっていることを体感しながら、「まだまだ負けないぞ」の気持ちでの稽古が続きます。

面を取り、床に落ちる汗に何とも言えない心地よさを覚え、子どもたちに、道場を作ってくれた親に、そして自分自身の健康に感謝する朝のひとつでした。

休日・平日夜間急病診療所

場所	総合保健医療センター(鷹来町1)	☎84-3060
----	------------------	----------

○受け付けは、いずれも終了30分前までで保険証、受給者証、現金などが必要です。
 ○薬は原則1日分しか出ませんので、翌日以降にかかりつけ医か専門医を受診してください。
 ○夜間の子どもの急病時、受診を迷った場合は、県小児救急電話相談(毎日19:00~23:00、☎#8000(短縮番号)か052-962-9900)へ
 ○かかりつけ医や休日・平日夜間急病診療所などで受診できない場合や受診先が分からない場合は、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

診療科目	診療時間		
	平日夜間	土曜日	日・祝休日
内科・小児科	21:00 ~ 23:30	18:00 ~ 21:00	9:00 ~ 12:00、 13:00 ~ 17:00、 18:00 ~ 21:00
外科	—	—	18:00 ~ 21:00
歯科	—	—	9:00 ~ 12:00

日曜日・平日時間外の市役所業務

業務を行っている課	業務内容	月日	時間
市民課 ☎85-6136	戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行	9/7、14、 28	8:30~12:00、 13:00~17:00
市民税課 ☎85-6093	所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行	28	
保険医療年金課 ☎85-6156	国民健康保険加入および喪失の届け出	9/28	9:00~12:00、 13:00~16:00
収納課 ☎85-6111	納付・納税相談		

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19時まで、市民課19時30分まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

- ・国民健康保険税4期
- ・介護保険料3期
- ・後期高齢者医療保険料2期

納期限▶9月30日(火)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストアで納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

まちの動き

人口	31万0401人	(+558)
世帯数	12万9986世帯	(+1611)
平成26年8月1日現在()内は前年同月比		
救急件数	1216件	(7669件)
火災発生件数	9件	(73件)
交通事故死亡者数	0人	(4人)
平成26年7月()内は1月からの累計		

水道修繕

公道

平日 8:30 ~ 17:15

水道工務課 ☎85-6420

土・日曜日、祝休日、夜間

市役所守衛室 ☎81-5111

宅地内(有料)

管工事業協同組合(☎83-8288)
 か市指定給水装置工事事業者
 ※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ

大手田西(おおでたとり)
 大手小学校の辺りには、かつていくつかの池がありました。江戸時代に入鹿用水と新木津用水が引かれると、新田開発が進められました。昔の地名にも、大手田西(とり)新田・田楽(たらが)新田・大手池新田がみられます。大手田西新田は、検地が行われた享保一四年(一七二九)の干支(えと)に由来します。田楽新田は、大手の南端にあり、文化年間(一八〇四~一八)までに新田開発が進められました。大手田部の南北に広がる大手池新田は、「尾張御行記」に、用水が引かれて不用となった池の跡を新田として開墾したと記されています。大手田西新田と田楽新田は、大手村とともに明治二二年(一八八九)まで行政区として独立していました。その後、片山村・鷹来村・春日井市に編入されていきました。現在では、かつての地名の一字ずつを取り、大手田西となっています。

春日井の地名物語



52